

カンキツのウイルス感染による被害

早期の予防で、感染拡大を防止しましょう!!

カンキツに感染するウイルスの特徴

- 主に7種類で、多くのカンキツ樹が保毒しています
- 樹液（剪定鋏など）や接ぎ木により伝染します
- 農薬での防除はできません

感染症状および被害

カラタチ台木部剥皮



樹勢低下



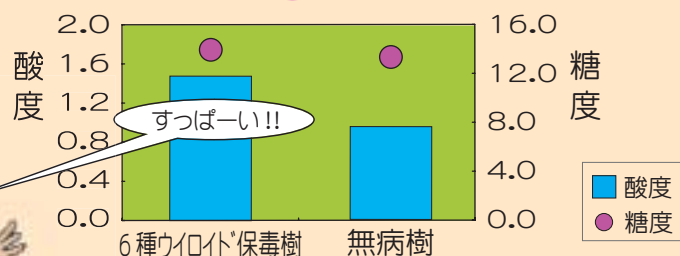
果実品質の低下



((独) 農業研究機構果樹研究所にて撮影)

衰弱・枯死

エクソコーティスウイルスや
その他ウイルスの複合感染
樹で認められます。



(平成14年度広島県農業改良普及センター調査、品種: '不知火')

感染拡大防止策

- 導入時は無毒の苗木を用いましょう
 - * 高接ぎを行うときは無毒の穂木で!
- 剪定鋏を消毒して樹液感染を防止しましょう
 - * 家庭用塩素系漂白剤に数秒間漬けて消毒し、水洗して用いる!

